## プログラムの概要

● 第1月目 12	2月9日(土) 8:30受付開始 会場	<u>;</u>
9:30~10:00	総会	402
10:00~10:30	<b>壁新聞準備</b> (9:00~10:30 の間に貼っても OK)	402
10:30~11:30	基調講演	402
	「私たちの手で、現場からの政策の発信を」	
	岩永 俊博 (土地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター)	
11:30~12:30	昼食	
12:30~14:00	教育講演 座長 岩永 俊博	402
	「自治体で政策をつくるとは ~協働の意義~」	
	辻山 幸宣(地方自治総合研究所 主任研究員)	
14:10~15:20	井戸端会議 ※発表者はパネルを持参の上、それぞれの会場に移動してください。	410
<80 分間>	・Aグループ 山尾 優美 「施設における高齢者虐待防止に向けて」	
	佐瀬 美恵子 「高齢者虐待を防止する地域づくり」	
	・Bグループ 北島 勉 「子どもの安全を推進するための地域における	408
	ネットワークづくりの試み」	
	ワークショップ	409
	・ワークショップ① 水馬 朋子	
	「政策づくりのできる保健師を育てる基礎教育」	
15:40~17:00 <80 分間>	井戸端会議 ※発表者はパネルを持参の上、それぞれの会場に移動してください。	410
	・Cグループ 野津 健治「シニア世代が支援する団塊世代の地域参加の 準備講座」	
	安藤 里美「みんなの声で健康なまち岡田」	
	加藤 昌代「地域づくり型保健活動を発展させる要因は	
	何カ」	
	ワークショップ	409
	・ワークショップ② 佐藤 卓「研修・教室企画と運営」	
	(学べる研修、効果の上がる健康教育を企画、運営するために)	
	・ワークショップ③ 岩隈 道洋	408
	「健康福祉と"地域法サービス"のコラボレーション」	
17:00	終了	
17:30~19:30	懇親会	

09:30~10:50	井戸端会議	408
<80 分間>	※発表者はパネルを持参の上、それぞれの会場に移動してください。	
	・Dグループ 菅原 美栄子 「生活習慣病対策を中心とする地域診	
	断における保健所の役割について」	
	伊藤 僚子「健康・栄養情報に関する新聞記事分析」	
	石井 拓磨 「当事者・専門家・行政などの協働による	
	障害児・者の大会を開催して」	
	和田 耕太郎 「政策過程分析適用の試み―某県に	
	おける少子化対策を一例として」	
	・Eグループ 山田 順一「群馬県における介護予防推進の取り組み」	410
	宮原 伸二「介護保険改訂-岡山市の推進状況と課題-」	
	今井勝・中村時男・松田正則	
	「健康づくり普及員による介護予防事業への取り組み」	
	ワークショップ	409
	・ワークショップ④ 田中 良明	
	「地域づくり型保健活動をうまく進めるために」	
	・ワークショップ⑤ 塩飽 邦憲	402
	「市民参加による健康福祉計画策定のプロセス評価」	
11:00~12:30	昼食	402
12:30~14:00	交流集会	402
	「市民・行政・専門家の協働は本当に可能なのか」	
	コーディネーター:黒田裕子(南会津保健福祉事務所)	
	飯塚禮子(秋田県山本地域振興局 福祉環境部)	
	ワークショップ	410
	・ワークショップ⑥ 増田一世「自治体へ私たちの声を届ける」	
14:10~15:30	フォーラムのまとめ	402
	「"地域からの発信"-展望と課題-」	
	コーディネーター:加藤恵子 (愛知県半田保健所)	
	西本美和 (厚生労働省保険局国民健康保険課)	
	和田耕太郎(法政大学地域研究センター)	
16:00	終了 ~壁新聞片づけ	